

令和3年度事業計画

一般社団法人 ふるさと山形移住・定住推進センター

1 基本的な方針

一般社団法人ふるさと山形移住・定住推進センター（以下、「センター」という。）を通じた県外からの移住者数130名以上を目標に次の6つの柱に基づき事業を推進していく。

(1) 情報発信の強化

- ・山形県移住交流ポータルサイト（以下、「ポータルサイト」という。）トップページのアクセス件数250,000件（令和2年4月～2月：217,309件）を目標に月毎に重点テーマを設け、山形県に興味を持ち、「山形県の魅力を知るきっかけ」につながるよう効果的な情報発信を行っていく。
- ・知名度、影響力のあるインフルエンサーや先輩移住者等から山形の魅力、移住の取組み等を発信するなど多様な媒体から情報発信を行っていく。

(2) 移住相談・コーディネート機能の強化

- ・対面相談に加え、オンラインを積極的に活用した移住相談を行うとともに、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、首都圏における出張相談や若者が集まる交流会等に出向き、「山形県の魅力を知ってもらうきっかけづくり」を行っていく。
- ・センターの移住コンシェルジュ、移住コーディネーターのほか、市町村の移住相談員等の研修会を開催し、移住相談対応を県全体でレベルアップを図っていく。
- ・県内の商工業、農業、医療、福祉、建設等の各分野における人材のニーズを把握するとともに、関係団体や県Uターン情報センターと連携しながら就業の相談対応を行い、マッチングの実現に結びつけていく。

(3) 移住希望者とのマッチングの強化

- ・東京交通会館（東京都有楽町）において、オール山形での首都圏Uターンフェア「くらすべ山形！移住・交流フェア」の開催や民間等が実施する移住・就業に関するセミナー等に積極的に参加するとともに、参加者のフォローアップを確実にを行い、移住につながる具体的な行動を促していく。

(4) 県と連携した移住及び関係人口の創出・拡大

- ・県が新たに取り組むプチ滞在プログラムや新たなビジネス機会創出等に向けたオンラインセミナー、首都圏と山形県を結んだコワーキングスペースを活用したイベントを通して、山形に興味を持つ県外在住者にアプローチを行い、二地域居住や将来の移住に結びつけていく。

(5) 定住・定着の推進

- ・「やまがた暮らし応援カード」や「移住世帯への家賃補助」などの移住支援制度について引き続き機会を捉えて周知を図っていくとともに、「やまがた暮らし応援カード」の協賛店増加・サービスの充実に向けた取組みを行う。
- ・各地域における移住者同士の交流の場を設け、会員の交流のほか、移住促進の応援、サポートについて意見交換を行い、「やまがた移住者ネットワーク（仮称）」の立ち上げにつなげていく。

(6) 効果的な事業展開

- ・「くらすべ山形！懇談会（仮称）」を開催し、地域活動の有識者や様々な取組みをされている先輩移住者等からセンターの活動等について助言いただきながら効果的な事業展開を図る。

2 事業計画

本県人口の社会減少の抑制に向け、本県への移住・定住の更なる促進のため、県外からの移住者数130名以上を目標に首都圏等の若者を主なターゲットに、県・市町村・産業界・大学・人材確保窓口等と連携し、次の項目を主な事業として計画する。

(1) 情報発信

- ① ポータルサイトのトップページへのアクセス件数250,000件を目標に、月毎に重点的に情報発信のテーマを決め、「山形県の魅力を知るきっかけ」につながるよう効果的な情報発信を行う。また、SNS（フェイスブック、インスタグラム）については、より注目度の高い情報発信を行うことで、より多くのフォロワー数の獲得を目指し、「山形ファン」の獲得につなげていく。

【令和2年度実績】※4月～2月まで

- ・トップページアクセス件数：217,309件
 - ・フェイスブック投稿件数：141件（フォロワー数699人）
 - ・インスタグラム投稿件数：127件（フォロワー数495人）
- ② 先輩移住者や地域の人暮らしぶりや生の声を取材し、各媒体から情報発信を行う。
 - ③ 知名度、影響力のあるインフルエンサーや先輩移住者等と連携し、山形の魅力、移住の取組み等を発信するなど多様な媒体から情報発信を行う。＜新規＞

(2) 移住相談・コーディネート

- ① 首都圏における相談業務
 - ・やまがたハッピーライフ情報センター（東京交通会館・東京都有楽町）に移住コンシェルジュを引き続き2名配置し、対面に加えてオンラインを活用した相談対応を行い、移住者に寄り添った視点で、移住の重要な要因となる現地情報（就職先、住宅、買い

物、施設、学校など)の提供を行う。

- ・若者が集まる交流会や山形にゆかりのある者が集まる場などに出向き、山形への移住のPRや相談対応等、窓口の外に出向いた活動を新型コロナの感染拡大状況を見ながら実施する。〈新規〉
- ・市町村が首都圏で開催する移住セミナーや各種イベント等へ積極的に参加するほか、オンラインを活用し、県内で開催される移住セミナー等にも企画段階から積極的に参加・協力する。
- ・市町村と連携し、やまがたハッピーライフ情報センターでの市町村による出張相談会について、積極的に参加・協力する。〈新規〉

② 県内における移住相談・コーディネート事業

- ・引き続き県内の移住相談窓口に移住コーディネーターを3名配置し、対面に加えてオンラインを活用した相談対応を行い、移住者に寄り添った視点で情報提供、現地案内や移住体験ツアーの企画提案・同行など、県内コーディネートを行う。
- ・円滑なコーディネートにつなげられるよう、センター会員を中心とする関係団体を定期的に訪問し、担当者間の情報交換を行う。
- ・センターの移住コーディネーター、移住コンシェルジュのほか、市町村の移住相談員を対象に相談員向けの研修会を開催し、より質の高い相談対応ができるよう県内の相談員のレベルアップを図る。〈新規〉
- ・地域おこし協力隊員向けの研修会を開催し、協力隊員に対するサポート体制を強化することで、退任後の定住率向上につなげていく。〈新規〉

③ 就業相談

- ・商工業、農業、医療、福祉、建設関係団体等を訪問し、人材ニーズの情報収集及び情報交換を行うとともに、県Uターン情報センターや関係団体と連携しながら就業相談対応を行い、マッチングに結び付けていく。
- ・人材確保窓口(14団体。別紙参照。)を訪問し、就業を希望する移住相談者の個別対応会議を実施する。

(3) 移住希望者とのマッチングの強化

- ・首都圏において、前年度の2割増の来場者数を目標にオール山形UIターンフェア「くらすべ山形!移住・交流フェア」を開催し、市町村、住宅や就業の相談に応じる関係団体が一堂に出展することにより、一人ひとりの様々な相談に対応するとともに、移住・就業の実現に向け、県内の市町村や企業の訪問など、相談者のより具体的な行動の促進を図る。

【令和2年度実績】

オール山形UIターンフェア来場者数：77組112名（ほかオンライン参加4組5名）

- ・民間等が実施する様々な移住・就業に関するセミナーやフェア等に積極的に参加し、山形県への移住の関心を喚起するとともに、参加者に対するフォローを確実に実施する。
- ・県内において開催される移住体験プログラムやアテンドツアーに同行し、参加者の相談対応や、運営に協力していく。また、実施前後のミーティングに参加するなど、参加者に対するフォローを実施する。

(4) 県と連携した移住及び関係人口の創出・拡大

- ・県が新たに取り組むプチ滞在プログラムや新たなビジネス機会創出等に向けたオンラインセミナー、首都圏と山形県を結んだコワーキングスペースを活用したイベントを通して、山形に興味を持つ県外在住者に「山形の魅力」等の情報発信や現地のアテンドなど、移住に向けたアプローチを県と連携しながら行っていく。＜新規＞

(5) 定住・定着の推進

① 移住世帯への家賃補助

- ・機会を捉えて周知を図っていくとともに、適正な執行に努めていく。

② やまがた暮らし応援カード

- ・移住者にとってより魅力的な制度となるよう、協賛店舗への加盟、サービスの充実を働き掛けていく。

③ 移住者交流会の開催

- ・移住者の定着促進に向けた移住者同士の交流の場として、また、山形に興味を持った人が先輩移住者の生の声を聞くことができる場として、地域ブロック単位の6地域で交流会を開催する（うち1地域は令和2年度に開催）。交流会の開催を通して移住促進の応援、サポート等の意見交換を行い、「やまがた移住者ネットワーク（仮称）」の立ち上げにつなげていく。＜新規＞

(6) 効果的な事業展開に向けて

- ・「くらすべ山形！懇談会（仮称）」を開催し、地域活動の有識者や様々な取組みをされている先輩移住者等からセンターの活動等について助言をいただきながら、効果的な事業展開を図っていく。＜新規＞

(別紙)

主な人材確保窓口（令和3年3月現在）

(順不同)

	名称	所在地
1	山形県Uターン情報センター	山形県東京事務所内
2	やまがた21人材バンク	山形市城南町1-1-1
3	山形県ハローワーク共同就職支援センター山形 (山形県若者就職支援センター山形プラザ)	山形市双葉町1-2-3 山形テルサ1階
4	山形県ハローワーク共同就職支援センター山形 (山形県求職者総合支援センター)	山形市双葉町1-2-3 山形テルサ1階
5	山形県プロフェッショナル人材戦略拠点	山形市城南町1-1-1
6	やまがたチャレンジ創業応援センター	山形商工会議所 山形市七日町 3-1-9 ほか
7	やまがた農業支援センター	山形市緑町1-9-30
8	山形県農業会議	山形市緑町1-9-30
9	山形県林業労働力確保支援センター	山形市大字長谷堂字馬場2265
10	山形県漁業就業者確保育成センター	酒田市山居町2-14-23 山形県庄内総合支庁水産課内
11	山形県福祉人材センター	山形市小白川町2-3-31
12	山形県ナースセンター	山形市松栄1-5-45
13	マザーズジョブサポート山形	山形市双葉町1-2-3 山形テルサ1階
14	山形県ひとり親家庭応援センター	山形市小白川町2-3-31 山形県総合社会福祉センター内

など

令和3年度 くらすべ山形参加予定イベント一覧

1 くらすべ山形が主催するイベント

イベント	開催時期	備考
くらすべ山形！移住者交流会	4月～11月	県内6地域で開催（うち1地域2年度未開催）
オールやまがた移住・定住推進フォーラム	5月	参加者：法人会員等
くらすべ山形！移住・交流フェア	11月	会場：東京交通会館

2 地域移住交流推進協議会が開催するイベント

イベント	開催時期	参加市町村
やまがたハッピーライフカフェ（東南村山地域）	未定	山形市、上山市、天童市、山辺町、中山町
やまがたハッピーライフカフェ（西村山地域）	未定	寒河江市、河北町、西川町、朝日町、大江町
やまがたハッピーライフカフェ（北村山地域）	未定	村山市、東根市、尾花沢市、大石田町
やまがたハッピーライフカフェ（最上地域）	未定	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
やまがたハッピーライフカフェ（置賜地域）	未定	米沢市、長井市、南陽市、高島町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
やまがたハッピーライフカフェ（庄内地域）	未定	鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町

3 他団体が開催するイベント

イベント	開催時期	主催
市町村が企画する移住セミナー・移住フェア	通年	市町村
サクラマスミーティング	5月	株式会社キャリアクリエイト
やまがた暮らしガイドランス・セミナー	6月	県
飛島移住交流セミナー	6月	県・市
レジナビフェア2021 東京	6月	メディカルプリンシプル
日本政策金融公庫 東北シゴト創造大学	6月	日本政策金融公庫
東北U・Iターン大相談会	7月	NPO法人ふるさと回帰支援センター
今後の暮らし応援のつどい	7月	今後の暮らし応援のつどい実行委員会
ひとり親移住相談会	7、11月	ひとり親地方移住支援ネットワーク会議
ふるさと回帰フェア	10月	NPO法人ふるさと回帰支援センター
JOIN移住・交流&地域おこしフェア	1月	一般社団法人移住・交流推進機構
全国オンライン移住フェア	未定	LOCONECT（まちづくり団体）
新農業人フェア	未定	ユメックス株式会社